



—未来そして子供たちのために—

横浜環境保全株式会社

横浜市SDGs認証制度



（横浜市SDGs認証制度 / 私たち）は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



11 住み続けられる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任



17 パートナースhipで
目標を達成しよう



15 陸の豊かさも
守ろう



14 海の豊かさを
守ろう



・食品廃棄物資源循環事例紹介



会社概要

設立 1972年2月 **本社所在地** 横浜市中区山下町273番地

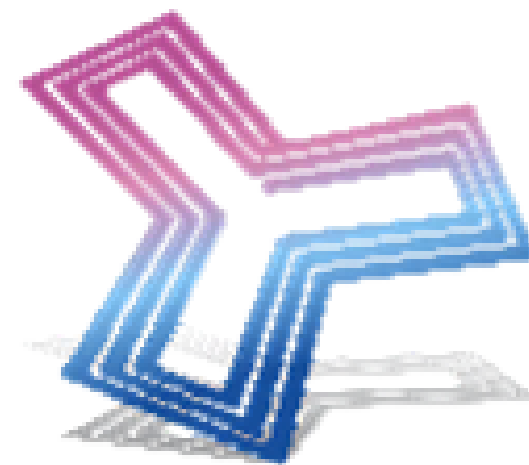
資本金 9,800万円 **事業所**

- ・ 金沢事業所 横浜市金沢区鳥浜町2-17
- ・ 瀬谷事業所 横浜市瀬谷区宮沢3-27-11

従業員数 276名(関連会社含)

営業種目

- ・ 一般廃棄物収集運搬処分
- ・ 産業廃棄物収集運搬処分
- ・ 医療系産業廃棄物収集運搬
- ・ 資源物収集運搬（リサイクル業）
- ・ 産業廃棄物中間処理（破碎、溶融）
- ・ 一般廃棄物再生肥料の製造、販売
- ・ 瓶、缶リサイクル業



生ごみ堆肥化施設

☆生ごみ堆肥化

・スーパーやコンビニなどから出る生ごみ

☆堆肥化：約100 t / 月→約10 t / 月（製品）

・横浜環境保全(株)
生ごみ堆肥化施設

回収の流れ



堆肥化施設

《処理能力》

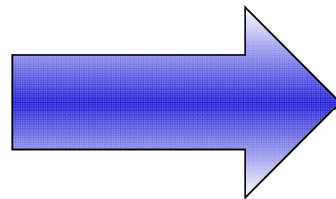
☆第二堆肥化施設

一般/発酵施設 (6. 3トン/日)

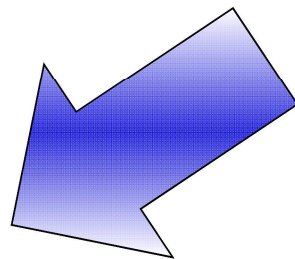
産廃/発酵施設 (6. 3トン/日)



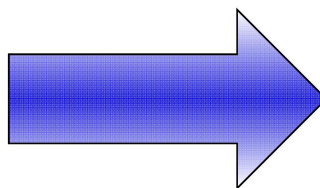
① 廃棄弁当やパン等を搬入



② 破砕機に投入



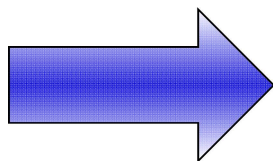
③ 生ごみとプラスチックを分別



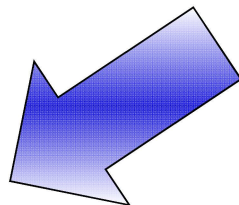
④ 生ごみをクリーンコンポへ投入



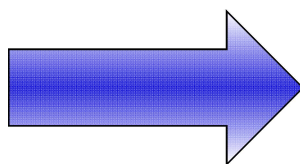
⑤ 一次発酵(コンポ内で約2週間)



⑥ ベルトコンベアで二次発酵舎へ



⑦ 二次発酵(約3週間)



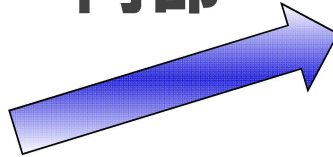
⑧ 残渣物を取り除き農家へ販売



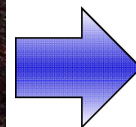
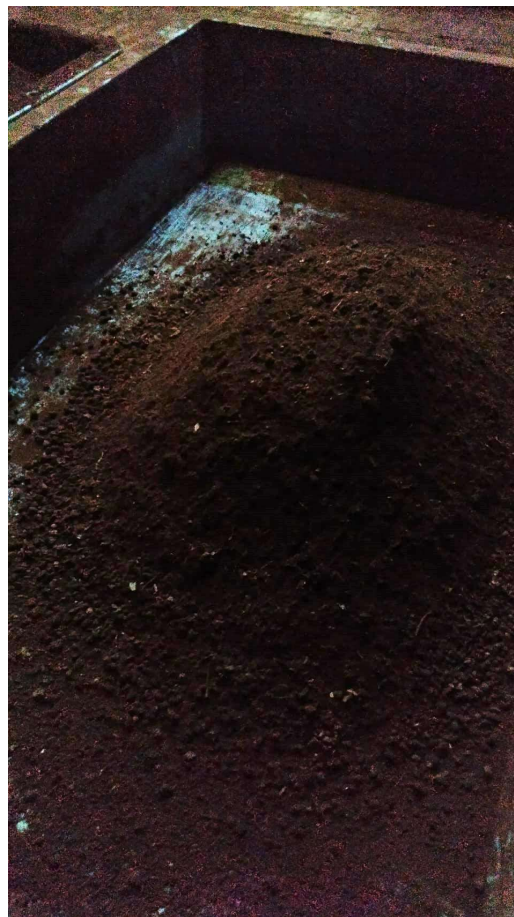
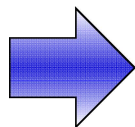
クリーンコンポ内部の様子



内部



⑨さらに細かい残渣物を手で振るい取り除く



⑩袋詰め作業



瀬谷事業所 無人販売の様子

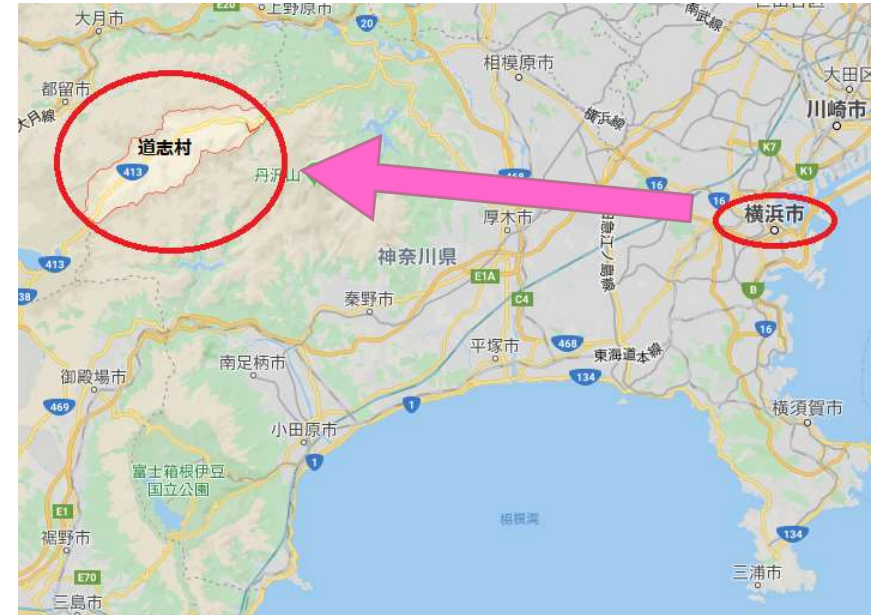
・ 1袋100円で販売



よこはま花と緑のスプリングフェア2018



道志村(山梨県南都留郡)



「ハマのありが堆肥」を使用したSDGsの取り組み

フードループ

